

平成23年7月29日

各 位

会 社 名 大塚ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 樋口 達夫
(コード番号：4578 東証一部)
問合せ先 IR部 IR担当部長 木村 琢磨

米国における「ABILIFY®」の売上高について

米国時間7月28日、米国において Bristol-Myers Squibb 社（以下 BMS 社）の2011年第2四半期決算が発表され、当社の100%子会社である大塚製薬株式会社により創薬され、世界で販売する抗精神病薬「ABILIFY®」（一般名：アリピプラゾール/aripiprazole）に関する米国およびプエルトリコでの売上高が公表されました。

米国における「ABILIFY®」は大塚製薬の100%子会社である大塚アメリカファーマシューティカル Inc.（以下 OAPI 社）と BMS 社が共同販促を実施しております。米国およびプエルトリコにおける「ABILIFY®」の売上高はすべて OAPI 社に計上され、共同販売契約に基づいた一定のフィーを BMS 社に支払っております。

OAPI 社における2011年第2四半期（4-6月）の「ABILIFY®」の米国およびプエルトリコにおける売上実績は、1,005 米百万ドル^(*)（対前年 14.2%増）でした。

^{*} 2011年第2四半期（4-6月）実績については速報値です。

【OAPI 社 ABILIFY 実績】

| (米百万ドル) | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 | 年間 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 2011年 | 897 | 1,005 | - | - | - |
| 前年比 | 6.4% | 14.2% | - | - | - |
| 2010年 | 843 | 880 | 831 | 959 | 3,512 |
| 前年比 | 13.3% | 6.0% | 0.0% | 6.9% | 6.3% |

「ABILIFY®」は、ドパミン・システムスタビライザー（DSS : Dopamine System Stabilizer）と呼ばれ、脳内でドパミンが大量に放出されているときには抑制的に働き、ドパミンが少量しか放出されていないときには刺激する方向で作用し、結果としてドパミン神経を安定化させます。このためドパミンの異常によって起こると考えられている統合失調症の陽性、陰性症状を改善する一方、眠気や体重増加などをきたしにくく、長期にわたり継続服用が可能な薬剤となっています。現在までに日本を含めた世界 65 カ国・地域で発売され、2010年度の世界での売上は 3,658 億円となっており、当社の連結売上高の 33.6%を占めております。

なお、平成23年5月12日に発表した当社2011年度の連結業績予想に変更はございません。

大塚グループは‘Otsuka-people creating new products for better health worldwide’の企業理念のもと、世界の人々の健康に寄与してまいります。

以上